

# Weekly Bulletin 2014-2015



RI会長  
ゲイリー・C.K.ホアン  
(黄其光)



## 静岡東ロータリークラブ

会長/伊藤洋一郎 幹事/相原雄治

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
伊藤洋一郎

## 第 2677 回例会

平成 24 年 7 月 24 日 天候 晴

《司 会》 相原雄治 君

《合 唱》 「それでこそロータリー」

《BGM》 「SOUL & BOSSA」

《ゲスト》 ガバナー補佐 由利浩志 君  
ガバナー補佐事務局長 山下勝央 君

《ビジター》 なし

### 《本日のお祝い》

お誕生日

7 月 24 日 曾根正弘君  
7 月 31 日 足羽祐治君

結婚記念日

7 月 30 日 大角晋朗君

### 《会長挨拶要旨》



#### DNA 鑑定と摘出推定

先週の平成 26 年 7 月 17 日に、最高裁判所で新しい判決がなされたので、今日は、そのことについて少しお話をしたいと思います。

1. 最高裁の判断は以下のとおりです。

DNA 鑑定で父と子の血縁関係が否定されても法律上の父子関係を取り消せない。すなわち、民法の摘出推定が及ばなくなるとは言えず、訴えにより父子関係の存否を争うことはできない、という判決です。

2. 5 人の裁判官のうち、多数意見 3、少数意見 2 の判断でした。

(1) 多数意見は、父と子の間の生物学上の父子関係が認められないことが科学的証拠で明らかであっても、「子の身分関係の法的安定性を保持する必要がなくなるものではない」というのが根拠です。

(2) 少数意見のうち、金築裁判官は、「夫婦関係が破綻し子の出生の秘密があらわになっており、生物学上の父が明らかになっている場合、法律上の父子関係の取り消しを認めるべき」としています。

また、白木裁判官は、「父子の血縁関係を戸籍にも反映させたいと願う人情を尊重すべきである」という意見を述べています。

(3) これに対して、多数意見のうち、櫻井龍子裁判官は、「旧来の規定が、社会の実情に沿わないものになっているのであれば、裁判所で個別に解決するのではなく、立法政

策の問題として検討すべきである」と述べています。

(4) この意見の相違は、各最高裁判官の「裁判とは何か」という裁判観の相違があります。

少数意見を書いた二人の人は、いずれも裁判官出身です。多数意見の桜井裁判官は、労働者出身のキャリア官僚です。裁判官出身者は、個別事件を何とか実情に合うことを解決することに心を砕きます。

3. 事案は、どのようなものであったのか？

(1) 戸籍上の父は 41 歳  
(2) 5 年前に 10 年以上連れ添った妻が突然出産した。夫である男性は「自分の子として育てる」決意をした。

(3) 妻と相手の男性は 2 年以上交際をしていた。妻は、出産してのち 1 歳 2 か月の子供を連れて家を出た。離婚が成立して親権は妻が得た。

(4) 今は、妻と相手の男性は再婚し、子どもは二人の間で 5 歳になり一緒に生活をしている。

(5) 戸籍上の父は、「親子関係を作るのは、DNA ではなく愛情」と主張。妻側は、「実の両親から子どもを奪わないで」と主張。

4. ちなみに、一審及び控訴審の判決は、妻側の主張を認めた。これに対し、最高裁は、これを 3 : 2 で反対の結論を出したのです。

① 最高裁の行う判断とは何か。

② 明治時代に作られた、結婚している夫婦の間に生まれた子を摘出子として扱うという「推定」の制度が、DNA 鑑定という科学的手法によって、父子関係の存在について「推定」ではなく、「断定」されたとき、法はこれにどのように立ち向かい判断するのか？

5. 「子の福祉」をめぐる、そのようなことが改めて問われている最高裁判決であるように思います。

### 《委員会報告》

会員増強委員長 杉田至弘 君

RI2620 地区 会員増強・委員会研修セミナーに参加して  
岡本地区ガバナー・遠藤地区海員増強委員長



「ロータリーの将来に向けて若い人たちの勧誘を」

・国際では目標 130 万人(近年 120 から 122 万人で推移) 米・英・日本はマイナス、インド・韓国・ドイツはプラス

・日本の目標 10 万人(現在 88,000 人)

・今年度会員増強 3 つの課題 1) 女性会員の拡充 2) 会員維持 3) クラブ数拡大

2620 地区 11 分区代表の発表

発表テーマ 1) ロータリーでの心に残る体験談 2) 私がロータリーを辞めない訳 3) 会員増強の成功例

・11地区代表発表 ・辞めない訳6人→仲間が出来た、奉仕活動が出来た、ある程度の期間在籍すると入会価値を見いだす、楽しい、辞めないでくれの声掛け、居心地が良い、優しさ ・心に残る体験談→ロータリアンとして信頼されている(地区外、就職、旅行先など) ・成功例→入会させたい人にアプローチを続ける、女性会員を増やす(静岡・甲府)職業分類の見直し

**伊藤洋一郎会長「仲間をふやそう、仲間になろう！」**

入会はスタート、入会したのちクラブライフを如何に魅力的にするかが目的、課題。 具体例1)納涼会などに家族以外の方をゲストとして招きロータリーへの理解を。 検討案2)若年層への会費の低減 3)例会にも体験参加制度を設ける(廉価で)

**《来賓卓話》**

**静岡第4分区 ガバナー補佐公式訪問**

**ガバナー補佐 由利浩志 氏**

**ガバナー補佐の役目**



8クラブを回り来て感じたことと、8クラブの現状。静岡第4分区、会員350名の皆様と岡本ガバナーを結び連携できます様、務める事。先ず、会員増強の話、岡本ガバナーは非常に危機感を持っています。2620地区の会員はピークで4600名の会員が在籍、現在は3000名の会員数に減少し、ピークから35%の減少です。クラブ数が81クラブから現在は78クラブに、岡本ガバナーは将来消滅してしまうクラブが出てくるのではないかと強い危機感を持っています。会員の皆様は「会員増強に全力投球してください」とお願い。各クラブの話。第4分区で一番小さなクラブは駿河RC、会員19名、レストランの一角で自分たちで例会の設営を行っている。駿河RCのエリアは旧庵原3町(由比・蒲原・富士川町)、この3町のエリアで会員増強を行うことは非常に大変、見習うべき所が沢山あります。次に清水西RCさん、53年の歴史があり、ガバナーも2人出している、現期首で25名の会員という結果、会員増強に努力をしていかないと、このような結果になってしまいます。当クラブにも当てはまると思います。続いて清水RCさん、63年の歴史があります。やっていることは流石のクラブです。内容的にも素晴らしいクラブで多くのことを学ばなくては行けない、清水のトップクラスのクラブです。最後に清水中央RCさん、次々期のガバナーを出されます。現在会員が38名、クラブ協議会で私が申し上げたことは、現状の会員数ではガバナースタッフを組むことは困難、あと2年あるので最低10名の会員を増やしてくださいと申し上げてきました。ガバナーを輩出することは費用的にも、人数的にも大変なこと。何れにしても30名代のクラブが多い。当クラブもピークでは86名、現在は50名と減少しています。ガバナーは必死になって、会員増強に励んでいただきたいと思います。お願いをしております。

本題に入ります、ガバナーが真っ先をお願いをしたいと言っていることは、ロータリーの目的をしっかりと認識してください。定款第4条のところで、ロータリーの綱領が目的に変わっております。ロータリーの目的を理解したうえで、職業奉仕を實踐していただきたい。職業奉仕とは「自分の職業を成すこと、自分の職業を成功すること」と強調。ロータリーの目的、4本柱は運営計画書の表紙の裏に記載しています、もう一度読んでいただいて、ロータリーの目的を認識したうえで、自分の職業奉仕をしっかりと考えていただきたい。ガバナーは寄付について、このようなことを言っております。多様なクラブ運営の中で「知恵のあり人は知恵を、金のある人は金を、知恵も金もない人は汗を流そう」非常に表現がきついですが、これは仏教の布施の心なのですと話をさせていただいています。

レディース委員会のメンバーに当クラブの川崎依子会員に地区を担当していただきます。当クラブは女性会員が6名おりますが、全体の20%位を目標にして頑張ります。具体的に原田委員長から活動方針が出てくると思いますので、ご努力をお願いいたします。

岡本ガバナーは会員増強に関しまして、ネックになることがあれば全て変えてほしいと言っております。変えていけないのは職業奉仕だけですと口癖で言っておられます。今の時流に合ったやり方で、会員増強を変えていただきたいと思います。当クラブも全員が努力をして、早く目標の60名の大会

に行くように、私も頑張らせていただきたいと思います。当クラブも長い歴史がありますので、遠慮しないで皆で意見を出し合いながら、益々良いクラブになるように、努力をしたいと思います。

**《スマイル報告》**

- 長島秀親 君 本年度用にホームページを更新しました。皆様、一度はホームページを確認してください。よろしくお願いたします。
- 古橋剛俊 君 由利ガバナー補佐の公式訪問を歓迎してスマイルします。
- 足羽祐治 君 7月31日の納涼夜間例会は私の誕生日です。全員出席して下さい。
- 高田雅司 君 昨日は東 RDB クラスゴルフコンペが開催されました。楽しい会でした。皆様どうぞ次回の参加を！又本日、恒例の神野会員提供の美味しい鰻に感謝して、ありがとうございます。
- 高柳正雄 君 昨日はB級ゴルフコンペで優勝してしまい、次回の幹事を仰せつかりました。次回は10月21日か11月5日を予定しております。腕に覚えの無い方、多数の参加をお待ち申し上げます。
- 望月康弘 君 由利ガバナー補佐の訪問とご苦勞に感謝します。
- 杉本幸子 君 昨日のB級ゴルフでは、隠しホールとやらにドボンドボンはまり、本人びつくりの上位に。メンバーの皆様のおかげで楽しい一日となりました。感謝と高柳さんの優勝を祝してスマイル致します。
- 大角晋朗 君 結婚記念日のお花を有難うございます。今年で20年目を迎えます。これからも奥さん、家族に感謝して仕事に励みたいと思います。
- 杉田至弘 君 神野さん、好物の鰻のご提供ありがとうございます。去年は7・8月で8回の機会に恵まれましたが、今年は3回目です。鰻と神野さんにあやかり、この夏も元気に乗り切りたいと思います。
- 松下陸朗 君 恒例となりました土曜の丑の鰻を神野会員のご好意により今年もご馳走になります。神野会員は週末から別荘に避暑に行かれる由、無事の復帰をお祈りします。ご馳走様でした。
- 小山宏之 君 由利ガバナー補佐の訪問と、神野会員の鰻に感謝してスマイルします。
- 伊藤洋一郎君 由利ガバナー補佐、山下事務局長をお迎えしできことに感謝して。また、神野さんの鰻、本当に毎年楽しみです。
- 相原雄治 君 由利ガバナー補佐と山下事務局長を歓迎してスマイルします。並びに神野会員鰻ありがとうございます。
- 川口尚宜 君 毎年美味しい鰻を食べられるのは神野会員のおかげと感謝し、スマイルさせていただきます。来年も楽しみにしております。ありがとうございます。
- 戸塚敦雄 君 神野会員、今年も美味しい鰻をありがとうございます。
- 杉山明喜雄君 毎年美味しい鰻を有難うございます。来年もよろしくお願いたします。
- 寺澤啓子 君 神野さんご提供の美味しい鰻に感謝してスマイルします。

**《出席報告》**

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
7/24	50(49)	40	9	-	-	-
7/17	50(49)	41	8	-	-	-
7/10	49(48)	40	8	3	5	89.58%